

一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

		受付	番号 5
			令和 6年11月28日
			午前・午後 9時10分
議会名	令和6年 第6回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 24 番 高橋功		
答弁を求める者 (選択してください)		市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ 担当部局長	
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) なし	
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)	
1 佐野市の将来の農業のあり方を考える地域計画の策定について (1) 地域計画の策定について (2) 中山間地域の農業の持続について		① 地域計画策定の意義とメリットについて伺う。 ② 本市での地域計画策定の進捗状況について伺う。 ③ 地区区分数について旧一市二町ごとに伺う。 ④ 協議の場 (地域座談会) の開催の会場数と内容について伺う。 ⑤ 地区座談会での主な意見について伺う。 ⑥ 地域計画の策定の完了時期と完了後の対応について伺う。 ① 地域計画は中山間地域の農業を救えるのか伺う。 ② 中山間地域の農業を守る支援制度の活用について伺う。 ③ 相続等により取得した耕作予定のない農地に関する市への問い合わせ状況について伺う。	
2 田んぼダムへの取り組みについて		① 本市として田んぼダムへの取り組みについての見解を伺う。	

(1) ツキノワグマの被害の未然防止対策について

- ① 昨年度と今年度のクマ目撃情報の推移について伺う。
- ② 人の生活圏での目撃情報の割合について伺う。
- ③ 本市における令和6年度の推定生息数について伺う。
- ④ 本市における今後のツキノワグマ捕獲の考え方について伺う。
- ⑤ 鳥獣被害対策の3本柱として「個体群管理」「侵入防止対策」「生息環境管理」がありますが、強化策について伺う。
- ⑥ 猟友会との良好な関係の構築について伺う。

(2) 鳥獣害対策とテクノロジー
ー技術活用の推進につ
て

- ① テクノロジーの活用として、ICT機器の代表的な例はセンサー付きの罟や檻です。現状と今後について伺う。
- ② ドローンを活用した効率的な捕獲の検討実施について伺う。